

## 令和2年6月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	8	議席 番号	21	氏名	小 松 快 造 議員	1 / 1
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1	これからの農業と地域の在り方について			<p>平成から令和へと時代が変わり、かつてない少子高齢化・人口減少、特に地方では都市部よりもその影響が顕著に現れています。すでに一部地域では、産業や集落の衰退が現実となりつつあります。一方でロボット、AI、IoT（遠隔管理）といった技術革新、TPP11協定（環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定）等のグローバル化の一層の発展、持続可能な開発目標（SDGs）に対する国内外の関心の高まりなど、わが国の経済社会は新たな時代のステージを迎えています。</p> <p>農業は、国民生活に必要な食糧を供給する機能を有するとともに、国土保全等の多面的機能を有しています。また、農村は農業の持続的な発展の基盤たる役割を果たしています。</p> <p>(1) 耕作放棄地の現状について伺う。</p> <p>(2) 富士宮市の食糧自給率は全国レベルに比べかなり高いと思われませんが実際の数値がわかりましたら伺いたい、また飼料の自給率はいかがか。</p> <p>(3) 農業経営の展望について伺う。</p> <p>① スマート農業について。</p> <p>② 作業者(営農者)の育成について。</p> <p>(4) 新規就農者申請状況はいかがか、申請に対し条件の変更はあったのか伺う。</p> <p>(5) 新規就農者を支援する国の補助制度について伺う。</p> <p>(6) 少子高齢化・人口減少が加速される中、富士宮市の農業・畜産をどのように指導されるのか伺う。</p>		市 長 教 育 長 関 係 部 長
2	避難所における新型コロナウイルス感染症対策について			<p>地球温暖化が進み世界規模で異常気象が発生している。新型コロナウイルス感染症の収束の目途が立たない中、これから台風・集中豪雨などが発生する時期を迎えるにあたって避難所の開設をした場合、新型コロナウイルス感染症対策について伺う。</p> <p>(1) 避難所のスペースについて伺う。</p> <p>(2) 備蓄品について伺う。</p> <p>(3) 避難所担当者の行動マニュアルはできているのか伺う。</p> <p>(4) 感染が疑われる場合の対応について伺う。</p>		市 長 教 育 長 関 係 部 長
3	地域循環共生圏の周知について			<p>(1) 地域循環共生圏の環を根付かせる必要性を感じるが何か考えがあるのか伺う。</p> <p>(2) 地域循環共生圏は学校教育に取り入れられているのか。</p>		市 長 教 育 長 関 係 部 長